

# 平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座

## シリーズ受講 受講者募集のご案内

受付期間：平成 30 年 7 月 10 日(火)～平成 30 年 7 月 31 日(火)

受講科目（シリーズ）と期間：

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ①橋梁のメンテナンス          | 9月5日(水)～9月7日(金)   |
| ②トンネル，下水道のメンテナンス    | 9月10日(月)～9月11日(火) |
| ③港湾・海岸，河川構造物のメンテナンス | 10月3日(水)～10月4日(木) |
| ④斜面，擁壁のメンテナンス       | 10月4日(木)～10月5日(金) |

平成 30 年 7 月 10 日

主催 愛媛大学大学院理工学研究科，愛媛大学防災情報研究センター

共催 愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会

後援 土木学会四国支部

## 1. シリーズ受講について

シリーズ受講は、「社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）養成講座」の総合カリキュラム（延べ12日間の講義とeラーニング学習；「ME養成講座」という）のうち、各構造物別のメンテナンスに関わる講義（各々を「シリーズ」と称す）を単独に受講するものです。

本年度に募集する受講シリーズは、ME養成講座（表1）に枠線で囲む①～④の講義です。

表1 平成30年度 社会基盤ME養成講座（総合カリキュラム）の内のシリーズ講座

| 科目枠 | 開催日 | 1時限目<br>(8:30～10:00) | 2時限目<br>(10:20～11:50)                 | 3時限目<br>(12:40～14:10)          | 4時限目<br>(14:30～16:00)       | 5時限目<br>(16:20～17:50)          |                             |
|-----|-----|----------------------|---------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 前半  | 1   | 8/23<br>(木)          | 養成講座の概要説明<br>受講開始時実力診断<br>(開講式・ガイダンス) | 社会基盤と維持管理<br>(総論)              | 劣化モデルと<br>評価手法              | 劣化モデルと<br>評価手法<演習>             | グループ事例研究                    |
|     | 2   | 8/24<br>(金)          | 舗装の設計と<br>維持管理                        | 道路附帯設備の<br>点検と補修工法             | 社会基盤のアセットマネジメント             |                                | グループ事例研究                    |
|     | 3   | 9/5<br>(水)           | 橋梁上部工の<br>設計と維持管理<br>(鋼橋)             | 橋梁上部工の<br>設計と維持管理<br>(コンクリート橋) | <実習><br>コンクリートの<br>耐久性試験    | 橋梁構造物の<br>下部工の<br>設計と維持管理      | 橋梁構造物の<br>基礎工の<br>設計と維持管理   |
|     | 4   | 9/6<br>(木)           | ①<br>コンクリート橋の<br>損傷と補修工法              | 鋼橋の損傷と対策                       | 橋梁の補修設計                     | 橋梁上部工の<br>設計と維持管理<br>(床版)      | 橋梁の耐震補強                     |
|     | 5   | 9/7<br>(金)           | 橋梁の<br>維持管理手法                         | <実習、演習> 橋梁の点検と診断、補修            |                             |                                |                             |
|     | 6   | 9/10<br>(月)          | ②<br>トンネルの設計                          | トンネルの<br>損傷と補修工法               | 下水道の<br>維持管理                | <実習> 下水道の点検と診断、補修              |                             |
|     | 7   | 9/11<br>(火)          | トンネルの<br>点検と診断                        | <実習、演習> トンネルの点検と診断、補修          |                             |                                |                             |
| 後半  | 8   | 10/3<br>(水)          | 港湾・海岸施設の<br>損傷と補修                     | 港湾・海岸施設の<br>維持管理と点検            | <実習> 海岸施設の点検と診断、補修          |                                | グループ事例研究                    |
|     | 9   | 10/4<br>(木)          | ③<br>河川構造物の<br>維持管理                   | 河川堤防の<br>損傷と補修                 | 斜面の設計と<br>維持管理              | 斜面の設計と<br>維持管理<演習>             | グループ事例研究                    |
|     | 10  | 10/5<br>(金)          | ④<br>擁壁の設計と<br>維持管理                   | 擁壁の設計と<br>維持管理<演習>             | <実習> 自然斜面、落石、切土、擁壁の点検と診断、補修 |                                |                             |
|     | 11  | 10/11<br>(木)         | 四国・愛媛県の<br>地形と地質                      | 地域の地盤特性と<br>健全度評価              | 地域の社会基盤と<br>維持管理の取り組み       | 維持管理の<br>新しいアプローチ<br>(橋梁の簡易点検) | <実習><br>詳細点検のための<br>非破壊検査技術 |
|     | 12  | 10/12<br>(金)         | ライフサイクルコスト                            | リスクマネジメント                      | メンテナンス<br>技術者倫理             | 社会基盤と維持管理<br>ワークショップ           | 今後の技術<br>向上に向けて<br>(閉講式)    |

### 【シリーズ受講】

|                     |            |             |
|---------------------|------------|-------------|
| ①橋梁のメンテナンス          | 9月5日(水)    | ～9月7日(金)    |
| ②トンネル、下水道のメンテナンス    | 9月10日(月)   | ～9月11日(火)   |
| ③港湾・海岸、河川構造物のメンテナンス | 10月3日(水)   | ～10月4日(木)午前 |
| ④斜面、擁壁のメンテナンス       | 10月4日(木)午後 | ～10月5日(金)   |

## 2. 受講資格など

受講資格：ME 養成講座の総合カリキュラムの受講申請資格に同じです。

「大学を卒業した者または同等以上の学力があること、かつ官公庁等土木技術者または建設業界技術者においてそれぞれの立場で3年以上の業務経験があること」  
(詳細は「平成30年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座 募集要項」を参照)

受講シリーズ：

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| ①橋梁のメンテナンス           | (第3日～第5日)      |
| ②トンネル, 下水道のメンテナンス    | (第6日～第7日)      |
| ③港湾・海岸, 河川構造物のメンテナンス | (第8日～第9日2時限目)  |
| ④斜面, 擁壁のメンテナンス       | (第9日3時限目～第10日) |

※「橋梁のメンテナンス」については、受講前にeラーニングによる学習(数日間の自己学習, パソコン上で実施)も行っていただきます。

【eラーニング科目】

- |               |                 |            |
|---------------|-----------------|------------|
| 1.橋梁工学,       | 2.コンクリート構造物の損傷, | 3.鋼構造物の損傷  |
| 4.構造物の補修・補強,  | 5.共通の損傷,        | 6.橋の点検要領   |
| 7.コンクリート橋の点検, | 8.鋼橋の点検,        | 9.構造物の詳細調査 |

定 員： 各シリーズ 3名

※定員に達した場合は受付を終了します。

受講料： 無料

ただし、テキスト代とフィールド実習の傷害保険料等を請求します。

- |            |   |                               |
|------------|---|-------------------------------|
| ①橋梁のメンテナンス | ・ | <u>16,000円 (eラーニング手数料を含む)</u> |
| ②～④の各シリーズ  | ・ | <u>3,000円 (各シリーズ)</u>         |

受講証： 受講者には、受講修了証を発行します。

また、継続教育(CPD)制度のポイントが取得できます。

## 3. 申込方法

申込方法：申込用紙(別紙)に必要事項を記入のうえ、Eメールで事務局へ提出してください。

※用紙をスキャンして添付送付してください。受領返信はいたしません。

申込期日：7月31日(火) 17:00時

※期日前に受付完了となった場合はHP会告に掲示します。掲示時間までの申込者より受講資格を満たす方を対象に受講者を選別します。

受講通知：受講者へはEメールでお知らせします(アドレス未記載の方は受講不可)。

事務局：愛媛大学防災情報研究センター 「社会基盤ME養成講座」係

E-mail：kensien@stu.ehime-u.ac.jp Tel/Fax：089-927-9021



## 平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座 シリーズ受講申込書

|                     |   |
|---------------------|---|
| 氏 名 (ふりがな)<br>(年 齢) | ( 歳) 印  |
| 所属および役職             |   |
| 連絡先                 | 住 所：<br>電 話：<br>E-mail：   |
| 最終学歴                | 年 月 卒業，修了   |
| 主な業務経歴              | 〔記載内容〕 合計： 年 ヶ月<br>行政職員等：所 属，部課名，役職，関係実務，勤務期間<br>請負業者等：業務名，受注者名（請負の場合），関係実務，発注者名，勤務期間   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
|                     |   |
| 受講希望<br>シリーズ        | <input type="checkbox"/> ①橋梁のメンテナンス (第3日～第5日)<br><input type="checkbox"/> ②トンネル，下水道のメンテナンス (第6日～第7日)<br><input type="checkbox"/> ③港湾・海岸，河川構造物のメンテナンス (第8日～第9日2時限目)<br><input type="checkbox"/> ④斜面，擁壁のメンテナンス (第9日3時限目～第10日)<br>※複数申込可。ただし，申込順位により一部，受講不可となる場合があります。                                   |
| テキスト代等<br>請求書の送付先   | 宛 名： <input type="checkbox"/> 受講者宛<br><input type="checkbox"/> _____<br>送付先： <input type="checkbox"/> 受講者住所<br><input type="checkbox"/> 〒 _____<br>件 名： <input type="checkbox"/> 平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座<br>シリーズ受講 テキスト代および実習保険料<br><input type="checkbox"/> _____<br>※請求書受領後に指定の銀行口座にお振込みください。 |

【送付先】愛媛大学防災情報研究センター E-mail：kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※捺印した用紙をスキャンして E メールで添付送付してください。